

検査案内

第9版



株式会社 ファルコバイオシステムズ
食品環境検査

Contents

主要検査項目

1	食品環境微生物検査	1ページ
	食品細菌検査・食品保存検査 食品環境拭き取り検査・院内環境拭き取り検査 食品環境スタンプ検査・院内環境スタンプ検査 環境落下細菌検査・環境浮遊細菌検査・環境細菌検査・その他微生物検査	
2	水質検査	6ページ
	水質細菌検査・飲料水水質検査 浴槽水質検査・プール水検査・水質レジオネラ検査	
3	アレルギー検査	10ページ
	表示義務品目・表示義務品目（ISO/IEC17025 対応）・表示推奨品目	
4	成分分析検査	12ページ
	食品成分分析検査・金属・ミネラル類検査・有害金属類検査 ビタミン類検査・糖類検査・アミノ酸類検査・食品添加物検査 食品有用成分検査・油脂類検査・有害物質検査・その他食品成分検査	
5	クレーム品検査・異物鑑別検査	17ページ
6	遺伝子検査	18ページ
	GMO定性検査・GMO定量検査・GMO品種特定検査・その他GMO検査 畜産物DNA識別検査・米品種判別検査	
7	検便検査	19ページ
8	水質セット検査 項目一覧	20ページ
9	採取容器一覧	21ページ
10	検体の採取方法	27ページ
11	検査ご依頼方法について	29ページ

1.食品環境微生物検査

※所要日数は日曜・祝日を除く営業日換算で示しています。

項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
828000	8280	食品細菌検査セットP	1C(3C)(0C)	100g	4～6日	ペトリフィルム法	黄色ブドウ球菌は定量値を報告 大腸菌は定性検査
		一般生菌数					
		大腸菌群数					
		黄色ブドウ球菌					
		大腸菌(定性)					
810100	8101	一般生菌数	1C(3C)(0C)	100g	4～6日	ペトリフィルム法	
810200	8102	大腸菌群数	1C(3C)(0C)	100g	4～6日	ペトリフィルム法	
810300	8103	黄色ブドウ球菌	1C(3C)(0C)	100g	4～6日	ペトリフィルム法	
811800	8118	大腸菌数	1C(3C)(0C)	100g	4～6日	ペトリフィルム法	
810400	8104	サルモネラ	1C(3C)(0C)	100g	4～8日	増菌-PCR法	
810500	8105	腸炎ピブリオ	1C(3C)(0C)	100g	4～7日	増菌-PCR法	
810600	8106	O157	1C(3C)(0C)	100g	4～8日	増菌-PCR法	
828600	8286	腸管出血性大腸菌	1C(3C)(0C)	200g	4～8日	増菌-PCR法	
810900	8109	カンピロバクター	1C(3C)(0C)	100g	5～8日	増菌-PCR法	
811000	8110	セレウス	1C(3C)(0C)	100g	4～6日	塗抹培養法	
811500	8115	真菌数	1C(3C)(0C)	100g	9～16日	塗抹培養法	
811600	8116	カビ数	1C(3C)(0C)	100g	9～16日	塗抹培養法	
811700	8117	酵母数	1C(3C)(0C)	100g	9～16日	塗抹培養法	
812200	8122	乳酸菌数	1C(3C)(0C)	100g	5～10日	混釈培養法	
812000	8120	低温細菌数	1C(3C)(0C)	100g	7～14日	混釈培養法	
811900	8119	好気性芽胞菌数	1C(3C)(0C)	100g	4～6日	ペトリフィルム法	
812100	8121	クロストリジウム	1C(3C)(0C)	100g	4～8日	パウチ法	
812800	8128	ウェルシュ菌	1C(3C)(0C)	100g	4～8日	パウチ法	
813200	8132	恒温試験	0C	1包装(100g 無い場合、 30g以上で1 包装のもの)	16～18日	食品衛生検査指針	検査対象：レトルトパウチ 食品等 容器包装のまま35℃、14日間 保存。包装の膨張や内容物の 漏洩等の異常観察 細菌試験の同時依頼を推奨
813300	8133	細菌試験	0C	-	4～6日	食品衛生検査指針	恒温試験の追加項目 恒温試験で正常であった場合、 細菌試験にて菌の有無を確認 恒温試験で異常であった場合 も、汚染菌の原因追求の 為、細菌検査と細菌・真菌 同定(別途料金必要)の実施 を推奨
812900		リステリア菌	1C(3C)(0C)	100g	6～11日	増菌培養法	試薬確認のため事前連絡が必要 (試薬購入の都合により納期 が延長する場合あり)
828100	8281	食中毒菌検査セットA	1C(3C)(0C)	100g	4～8日	増菌-PCR法	
		腸管出血性大腸菌					
		サルモネラ					
		腸炎ピブリオ					
		カンピロバクター					

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
食品細菌検査	811200	8112	食中毒菌検査セットB	1C(3C)(0C)	100g	4~8日	増菌-PCR法	
			腸管出血性大腸菌					
			サルモネラ					
			カンピロバクター					
	811300	8113	食中毒菌検査セットC	1C(3C)(0C)	100g	4~8日	増菌-PCR法	
			腸管出血性大腸菌					
			サルモネラ					
	827600	8276	食中毒菌検査セットD	1C(3C)(0C)	100g	4~8日	増菌-PCR法	
			腸管出血性大腸菌					
			サルモネラ					
			腸炎ビブリオ					
	361900	8518	芽胞形成亜硫酸還元嫌気性菌	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	混釈培養法	

食品保存検査	819100	8191	一般生菌数	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	ペトリフィルム法	採取上の注意： 検体は検査を実施する回数分が必要 日曜・祝日は検査実施不可
	819200	8192	大腸菌群数	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	ペトリフィルム法	
	819300	8193	大腸菌数	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	ペトリフィルム法	
	819400	8194	乳酸菌数	1C(3C)(0C)	100g	5~10日	混釈培養法	
	819500	8195	カビ数	1C(3C)(0C)	100g	9~16日	塗抹培養法	
	819600	8196	酵母数	1C(3C)(0C)	100g	9~16日	塗抹培養法	
	819700	8197	真菌数	1C(3C)(0C)	100g	9~16日	塗抹培養法	
	819800	8198	低温細菌数	1C(3C)(0C)	100g	7~14日	混釈培養法	
	819900	8199	好気性芽胞菌数	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	ペトリフィルム法	
	826400	8264	クロストリジウム	1C(3C)(0C)	100g	4~8日	パウチ法	
	826500	8265	黄色ブドウ球菌	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	ペトリフィルム法	
	826600	8266	サルモネラ	1C(3C)(0C)	100g	4~8日	増菌-PCR法	
	826700	8267	O157	1C(3C)(0C)	100g	4~8日	増菌-PCR法	
	817900	8179	カンピロバクター	1C(3C)(0C)	100g	5~8日	増菌-PCR法	
	826800	8268	腸炎ビブリオ	1C(3C)(0C)	100g	4~7日	増菌-PCR法	
	827700	8277	セレウス	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	塗抹培養法	

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
食品環境拭き取り検査	828500	8285	拭き取り細菌検査セットP	1F	-	4~6日	ペトリフィルム法	一般生菌数の検出上限値： 1.0×10 ⁴ cfu
			一般生菌数					大腸菌群数の検出上限値： 1.0×10 ² cfu
			大腸菌群数					
			黄色ブドウ球菌					
	814100	8141	一般生菌数	1F	-	4~6日	ペトリフィルム法	
	814200	8142	大腸菌群数	1F	-	4~6日	ペトリフィルム法	
	814300	8143	黄色ブドウ球菌	1F	-	4~6日	ペトリフィルム法	
	815500	8155	大腸菌数	1F	-	4~6日	ペトリフィルム法	拭き取り細菌検査セットP と同時依頼の場合、拭き 取り細菌検査セットPの容 器（1F）とは別容器 （1F）にて採取が必要 採取本数についてはお問 合せ下さい
	814400	8144	サルモネラ	1F	-	4~7日	増菌培養法	
	814500	8145	腸炎ピブリオ	1F	-	4~7日	増菌培養法	
	814600	8146	O157	1F	-	4~8日	増菌培養法	
	814900	8149	カンピロバクター	1F	-	5~7日	増菌培養法	
	815000	8150	セレウス	1F	-	4~7日	増菌培養法	
	815200	8152	真菌数	1F	-	9~16日	塗抹培養法	
	815300	8153	カビ数	1F	-	9~16日	塗抹培養法	
815400	8154	酵母数	1F	-	9~16日	塗抹培養法		
815600	8156	低温細菌数	1F	-	7~14日	混釈培養法		
815700	8157	好気性芽胞菌数	1F	-	4~6日	ペトリフィルム法		
367900	8597	乳酸菌数	1F	-	5~10日	混釈培養法		

院内環境拭き取り検査	818700	8187	院内拭取 院内環境定量セット	1F	-	5~10日	塗抹培養法	試薬確認のため事前連絡が必要 （試薬購入の都合により納期 が延長する場合があります）
			グラム陽性球菌数					
			グラム陰性桿菌数					
			黄色ブドウ球菌数					
			MRSA数					
			緑膿菌数					
	820100	8201	一般生菌数	1F	-	4~6日	増菌培養法・ ペトリフィルム法	ペトリフィルム法（定量検 査）により10個未満の場合、 増菌培養法による定性結果を 報告
	820200	8202	大腸菌群数	1F	-	4~6日	増菌培養法・ ペトリフィルム法	
	820300	8203	黄色ブドウ球菌	1F	-	4~7日	増菌培養法	
	820600	8206	O157	1F	-	4~8日	増菌培養法	
	820400	8204	MRSA	1F	-	5~8日	増菌培養法	
	820500	8205	緑膿菌	1F	-	4~7日	増菌培養法	
	821200		多剤耐性緑膿菌	1F	-	4~8日	増菌培養法	
	820900	8209	セラチア	1F	-	4~7日	増菌培養法	
	821000	8210	B群溶連菌	1F	-	4~7日	増菌培養法	
821100	8211	B.cepacia	1F	-	4~8日	増菌培養法		
820700		VCM耐性腸球菌	1F	-	4~8日	増菌培養法		
821300		多剤耐性アシネトバクター	1F	-	4~8日	増菌培養法		

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
スタンプ環境検査	816100	8161	一般生菌数	3S(TS)	-	4~6日	コンタクトプレート法	
	816200	8162	大腸菌群	2S(TD)	-	4~6日	コンタクトプレート法	
	816300	8163	黄色ブドウ球菌	4S(TB)	-	4~6日	コンタクトプレート法	
	816600	8166	大腸菌	2S	-	4~6日	コンタクトプレート法	
	816400	8164	サルモネラ	1S	-	4~7日	コンタクトプレート法	

スタンプ院内環境検査	822100	8221	一般生菌数	3S(TS)	-	4~6日	コンタクトプレート法	
	822800	8228	大腸菌群	2S(TD)	-	4~6日	コンタクトプレート法	
	822200	8222	黄色ブドウ球菌	4S(TB)	-	4~6日	コンタクトプレート法	
	822400	8224	緑膿菌	7S	-	4~7日	コンタクトプレート法	

環境落下細菌検査	817100	8171	落下生菌数	4B	-	4~6日	落下菌法	採取上の注意： 培地開放時間 細菌数5分、真菌数20分 (衛生規範に準ずる) 清浄度の高い場所は30分~ 1時間以内
	817200	8172	落下MRSA	3B	-	4~7日	落下菌法	
	817300	8173	落下緑膿菌	6B	-	4~7日	落下菌法	
	817400	8174	落下黄色ブドウ球菌	8B	-	4~6日	落下菌法	
	817500	8175	落下真菌	5B	-	9~16日	落下菌法	

環境浮遊細菌検査	818100	8181	浮遊生菌数	4B	-	4~6日	衝突法	採取上の注意： 専用のエアースンプラーにて 採取
	818200	8182	浮遊黄色ブドウ球菌	8B	-	4~6日	衝突法	
	818300	8183	浮遊MRSA	3B	-	4~7日	衝突法	
	818400	8184	浮遊真菌	5B	-	9~16日	衝突法	
	818500	8185	浮遊緑膿菌	6B	-	4~7日	衝突法	

環境細菌検査	825900	8259	おしぼり規格セット	0C	おしぼり 1枚	4~8日		「おしぼりの衛生確保について」 (昭五七年一二月三日) (環食第二六三号) 検査対象：おしぼり
			一般細菌				混釈培養法	
			大腸菌群				BGLB法	
			黄色ブドウ球菌				塗抹培養法	
	397000	8599	寝具類の微生物試験	0C	布・タオル ・シーツ 10cm×10cm	4~8日		検査対象： 布・タオル・シーツ
			一般細菌				混釈培養法	
			大腸菌群				BGLB法	
			黄色ブドウ球菌				増菌培養法	
			緑膿菌				増菌培養法	
	セレウス	塗抹培養法						
	825100	8251	一般生菌数	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	ペトリフィルム法	
	825200	8252	大腸菌群数	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	ペトリフィルム法	
	825400	8254	黄色ブドウ球菌	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	ペトリフィルム法	
	825300	8253	大腸菌数	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	ペトリフィルム法	
	825500	8255	サルモネラ	1C(3C)(0C)	100g	4~8日	増菌培養法	
825800	8258	セレウス	1C(3C)(0C)	100g	4~6日	塗抹培養法		
370600		カビ数	1C(3C)(0C)	100g	9~16日	塗抹培養法		
370700		酵母数	1C(3C)(0C)	100g	9~16日	塗抹培養法		

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
その他微生物検査	825700	8257	滅菌検定無菌試験	MS(MG)	-	9~14日	TSB培養法	
	829800	8298	一般生菌数 (MF法)	4C	200mL	7~12日	メンブランフィルター法	検出限界値：1cfu/100mL
	827400	8274	細菌・真菌同定	3S	-	7~21日	BERGEY'S MANUAL OF SYSTEMATIC に準ずる 真菌同定は衛生試験法に準じた方法で検査を実施	分野：その他 複数の細菌検査と同時依頼の場合、原則として、一般生菌数に対して実施。その他の項目（大腸菌群、カビ等）で同定追加は要相談
	826200	8262	細菌・真菌同定	1C	-	7~21日		分野：食品 複数の細菌検査と同時依頼の場合、原則として、一般生菌数に対して実施。その他の項目（大腸菌群、カビ等）で同定追加は要相談
	826300	8263	細菌・真菌同定	4C	-	7~21日		分野：水質 複数の細菌検査と同時依頼の場合、原則として、一般生菌数に対して実施。その他の項目（大腸菌群、カビ等）で同定追加は要相談
	362600	5132	遺伝子解析による微生物同定	BD	-	7~21日		遺伝子解析は日本薬局方参考情報に準じた方法で実施。通常は、片鎖（5'→3'）の解析を行うが、解析不能の場合、逆鎖（3'→5'）の解析を実施するため、追加料金が発生。PCRを行い遺伝子が増幅できない場合も、遺伝子解析前処理料が発生。
	362671	5136	遺伝子解析による微生物同定（生データ提出料）	BD	-	7~21日		-
	391900	8600	微生物鏡検検査	0C	-	7~21日	グラム染色	グラム染色法（細菌など）もしくはラクトフェノールコットンブルー染色法（糸状菌など）で実施。
	365091		ノロウイルス（リアルタイムPCR法）	0C	200g以上	7~10日	リアルタイムPCR法	

2.水質検査

※所要日数は日曜・祝日を除く営業日換算で示しています。

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
水質細菌検査	823100	8231	一般生菌数	4C	200mL	4～6日	増菌培養法・混釈培養法	混釈培養法（定量検査）により1mL中に1個未満の場合、50mL中の増菌培養法による定性結果を報告
	823200	8232	大腸菌群数	4C	200mL	4～6日	増菌培養法・混釈培養法	
	824000	8240	大腸菌数	4C	200mL	4～6日	増菌培養法・混釈培養法	
	823300	8233	黄色ブドウ球菌	4C	200mL	5～7日	増菌培養法	

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
飲料水水質検査	836193	8361	飲料水11項目	SI, 4C, SG	採取容器一覧をご参照下さい	8～10日	平成15年7月22日厚生労働省告示第261号	項目内容は水質セット項目一覧を確認
	839793	8397	飲料水12項目	SI, SG(3本)		17～25日		
	836293	8362	飲料水16項目	SI, 4C, SG		12～15日		
	836993	8369	飲料水28項目	SI(2本), 4C SG(4本)		17～25日		
	839893	8398	飲料水基準全項目	SI(4本), 4C SG(4本) SZ(3本)		17～25日		
	830100	8301	一般細菌	4C		5～10日	標準寒天培地法	
	836800	8368	大腸菌	4C		5～10日	特定酵素基質培地法	雑用水で検査可能
	833093	8330	カドミウム及びその化合物	SI		12～15日	誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法	
	833193	8331	水銀及びその化合物	SI		12～15日	還元気化-原子吸光度法	
	833293	8332	セレン及びその化合物	SI		12～15日	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法	
	831293	8312	鉛及びその化合物	SI		8～10日	誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法	
	833393	8333	ヒ素及びその化合物	SI		12～15日	誘導結合プラズマ-質量分析装置による一斉分析法	
	833493	8334	六価クロム化合物	SI		12～15日	誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法	
	833593	8335	シアン化物イオン及び塩化シアン	SI		12～15日	イオンクロマトグラフ-ポストカラム吸光度法	
	833993	8339	亜硝酸態窒素	SI		8～10日	イオンクロマトグラフによる一斉分析法	
	831093	8310	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	SI		8～10日	イオンクロマトグラフによる一斉分析法	
	833693	8336	フッ素及びその化合物	SI		12～15日	イオンクロマトグラフによる一斉分析法	
	835093	8350	ホウ素及びその化合物	SI		15～17日	誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法	
	834793	8347	有機リン	SI		15～17日	食品衛生検査指針に準ずる	
	832193	8321	四塩化炭素	SG		8～10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	
	835193	8351	1,4-ジオキサン	SZ		15～17日	固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	
	832393	8323	1,1-ジクロロエチレン	SG		12～15日	P&TまたはHS-ガスクロマトグラフ-質量分析法	
	832593	8325	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	SG		8～10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	
	832493	8324	ジクロロメタン	SG		8～10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	
	832693	8326	テトラクロロエチレン	SG		8～10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	
	832893	8328	トリクロロエチレン	SG		8～10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
飲料 水 水 質 検 査	832993	8329	ベンゼン	SG	採取容器 一覧を ごさ い	8~10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	
	835593	8355	塩素酸	SI		12~15日	イオンクロマトグラフ法	
	835393	8353	クロロ酢酸	SG		17~25日	溶媒抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析法	
	831693	8316	クロロホルム	SG		8~10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	
	835793	8357	ジクロロ酢酸	SG		17~25日	溶媒抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析法	
	831793	8317	ジプロモクロロメタン	SG		8~10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	
	835293	8352	臭素酸	SI		15~17日	イオンクロマトグラフ-ポストカラム吸光度法	
	832093	8320	総トリハロメタン	SG		8~10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	
	835893	8358	トリクロロ酢酸	SG		17~25日	溶媒抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析法	
	831893	8318	ブロモジクロロメタン	SG		8~10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	
	831993	8319	ブロモホルム	SG		8~10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析計による一斉分析法	
	835993	8359	ホルムアルデヒド	SG		17~25日	溶媒抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分	
	831393	8313	亜鉛及びその化合物	SI		8~10日	誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法	
	836093	8360	アルミニウム及びその化合物	SI		12~15日	誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法	
	831493	8314	鉄及びその化合物	SI		8~10日	誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法	
	831593	8315	銅及びその化合物	SI		8~10日	誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法	
	834193	8341	ナトリウム及びその化合物	SI		12~15日	フレイム-原子吸光度計による一斉分析法	
	834293	8342	マンガン及びその化合物	SI		12~15日	誘導結合プラズマ発光分光分析装置による一斉分析法	
	830893	8308	塩化物イオン	SI		8~10日	イオンクロマトグラフによる一斉分析法	
	834393	8343	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	SI		8~10日	滴定法	
	831193	8311	蒸発残留物	SI		8~10日	重量法	
	834493	8344	陰イオン界面活性剤	SI		12~15日	固相抽出-高速液体クロマトグラフ法	
	836593	8365	ジェオスミン	SZ		15~17日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析法	
	836793	8367	2-メチルイソボルネオール	SZ		15~17日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析法	
	836693	8366	非イオン界面活性剤	SZ		15~17日	固相抽出-吸光度法	
	834693	8346	フェノール類	SZ		15~17日	固相抽出-誘導体化-ガスクロマトグラフ-質量分析法	
839693	8396	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	SG	8~10日	全有機炭素計測定法			
830900	8309	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	SI	8~10日	滴定法			

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
飲料水 水質検査	830793	8307	pH値	SI	採取容器 一覧をご 参照下 さい	8～10日	ガラス電極法	雑用水で検査可能
	830393	8303	味	SI		8～10日	官能試験	
	830493	8304	臭気	SI		8～10日	官能試験	雑用水で検査可能
	830593	8305	色度	SI		8～10日	透過光測定法	
	830693	8306	濁度	SI		8～10日	積分球式光電光度法	雑用水で検査可能
	834993	8349	バリウム	SI		12～15日	原子吸光光度法	
	835493	8354	硫化物	SI		13～15日	吸光光度法	
	835693	8356	アンモニア性窒素	SI		12～15日	吸光光度法	
	834800	8348	遊離残留塩素	SI		8～10日	DPD法	雑用水で検査可能
	385193		遊離炭酸	SI		8～10日	滴定法	
	385293		硫酸イオン	SI		8～10日	イオンクロマトグラフ による一斉分析法	
	388000		浴槽水原水セット3 血清群無	SI, 5C 4C, SG		9～14日	厚生省生活衛生局長 通知 生衛発第1811号	項目内容は水質セット項目 一覧を確認
	388100		浴槽水原水セット4 血清群付	SI, 5C 4C, SG		9～14日		
	388200		浴槽水原水セット5 血清群無	SI, 5C, 4C		9～14日		
	388300		浴槽水原水セット6 血清群付	SI, 5C, 4C		9～14日		

浴槽水 水質検査	841900	8419	浴槽水質セット1	4C, MP, 5C	-	9～14日	厚生省生活衛生局長通 知 生衛発第1811号	
			濁度					
			過マンガン酸カリウム消費量					
			大腸菌群					
			レジオネラ属菌 (菌数)					
	842000	8420	浴槽水質セット2	4C, MP, 5C	-	9～14日	厚生省生活衛生局長通 知 生衛発第1811号	
			濁度					
			過マンガン酸カリウム消費量					
			大腸菌群					
			レジオネラ属菌 (菌数)					
	387800		浴槽水質セット3	4C, MP 5C, SG	-	9～14日	厚生省生活衛生局長通 知 生衛発第1811号	
			濁度					
			有機物 (全有機炭素(TOC)の量)					
			大腸菌群					
			レジオネラ属菌 (菌数)					
	387900		浴槽水質セット4	4C, MP 5C, SG	-	9～14日	厚生省生活衛生局長通 知 生衛発第1811号	
			濁度					
			有機物 (全有機炭素(TOC)の量)					
			大腸菌群					
			レジオネラ属菌 (菌数)					
レジオネラ属菌 (血清群)								
840900	8409	色度	MP	100mL	5～7日	透過光測定法		
840100	8401	濁度	MP	100mL	5～7日	積分球式光電光度法		
842100	8421	pH値	MP	100mL	5～7日	ガラス電極法		
840200	8402	過マンガン酸カリウム消費量	MP	200mL	5～7日	滴定法		

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
浴槽水質検査	840300	8403	大腸菌群	4C	200mL	5~7日	テスオキシコール酸塩培地法	
	840400	8404	一般細菌	4C	200mL	5~7日	標準寒天培地法	
	840793	8407	アンモニア性窒素	MP	100mL	8~10日	吸光光度法	
	840500	8405	遊離残留塩素	MP	100mL	5~7日	DPD法	
	388493		有機物 (全有機炭素(TOC)の量)	SG	100mL	9~14日	全有機炭素測定法	

プール水検査	842200	8422	プール水セット	4C、MP	-	5~7日	遊泳用プールの衛生基準 (平成19年5月28日健発第0528003号) 又は 学校環境衛生基準 (文部科学省告示第60号)	
			pH値					
			濁度					
			過マンガン酸カリウム消費量					
			大腸菌					
			一般細菌					
	841100	8411	pH値	MP	100mL	5~7日	ガラス電極法	
	841200	8412	濁度	MP	100mL	5~7日	積分球式光電光度法	
	841300	8413	過マンガン酸カリウム消費量	MP	200mL	5~7日	滴定法	
	844200	8442	大腸菌	4C	200mL	5~7日	遊泳用プールの衛生基準 (平成19年5月28日健発第0528003号)	
	841400	8414	大腸菌群	4C	200mL	5~7日	特定酵素基質培地法	
841500	8415	一般細菌	4C	200mL	5~7日	標準寒天培地法		
841693	8416	総トリハロメタン	SG	100mL	8~10日	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析法		
841800	8418	色度	MP	100mL	5~7日	透過光測定法		
841700	8417	遊離残留塩素	MP	100mL	5~7日	DPD法		

ネ水質検査 レジオ	825600	8256	レジオネラ属菌 (血清群付)	5C	500mL	9~14日	新版レジオネラ症防止指針	菌数および血清群を報告
	827900	8279	レジオネラ属菌 (菌数)	5C	500mL	9~14日	新版レジオネラ症防止指針	菌数をご報告
	829900	8299	レジオネラ属菌 (血清群)	5C	-	4~6日	新版レジオネラ症防止指針	菌数が確認された検体で、血清群報告を追加する場合に使用

3.アレルギー検査

※所要日数は日曜・祝日を除く営業日換算で示しています。

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
表示義務品目	798600	7986	卵抗原含有検査(二種キット)	0C	1包装以上 (50g以上)	5~8日	ELISA法	通知法に準拠
	797100	7971	卵抗原含有検査(日本ハム)	0C		5~8日	ELISA法	
	798100	7981	卵抗原含有検査(モリナガ)	0C		5~8日	ELISA法	
	798700	7987	牛乳抗原含有検査(二種キット)	0C		5~8日	ELISA法	
	797200	7972	牛乳抗原含有検査(日本ハム)	0C		5~8日	ELISA法	
	798200	7982	牛乳抗原含有検査(モリナガ)	0C		5~8日	ELISA法	
	798800	7988	小麦抗原含有検査(二種キット)	0C		5~8日	ELISA法	
	797300	7973	小麦抗原含有検査(日本ハム)	0C		5~8日	ELISA法	
	798300	7983	小麦抗原含有検査(モリナガ)	0C		5~8日	ELISA法	
	798900	7989	そば抗原含有検査(二種キット)	0C		5~8日	ELISA法	
	797400	7974	そば抗原含有検査(日本ハム)	0C		5~8日	ELISA法	
	798400	7984	そば抗原含有検査(モリナガ)	0C		5~8日	ELISA法	
	799000	7990	落花生抗原含有検査(二種キット)	0C		5~8日	ELISA法	
	797500	7975	落花生抗原含有検査(日本ハム)	0C		5~8日	ELISA法	
	798500	7985	落花生抗原含有検査(モリナガ)	0C		5~8日	ELISA法	
	799100	7991	甲殻類抗原含有検査(二種キット)	0C		5~8日	ELISA法	
	797800	7978	甲殻類抗原含有検査(島津)	0C		5~8日	ELISA法	
	798000	7980	甲殻類抗原含有検査(マルハニチロ)	0C		5~8日	ELISA法	
	784700	7847	くるみ抗原含有検査(二種キット)	0C		5~8日	ELISA法	
	784500	7845	くるみ抗原含有検査(日本ハム)	0C		5~8日	ELISA法	
784600	7846	くるみ抗原含有検査(モリナガ)	0C	5~8日	ELISA法			

表示義務品目 (ISO/IEC17025対応)	798651		卵抗原含有検査(二種キット)	0C	1包装以上 (50g以上)	7~10日	ELISA法	ISO/IEC17025認定での検査方法 (通知法に準拠)
	797151		卵抗原含有検査(日本ハム)	0C		7~10日	ELISA法	
	798151		卵抗原含有検査(モリナガ)	0C		7~10日	ELISA法	
	798751		牛乳抗原含有検査(二種キット)	0C		7~10日	ELISA法	
	797251		牛乳抗原含有検査(日本ハム)	0C		7~10日	ELISA法	
	798251		牛乳抗原含有検査(モリナガ)	0C		7~10日	ELISA法	
	798851		小麦抗原含有検査(二種キット)	0C		7~10日	ELISA法	
	797351		小麦抗原含有検査(日本ハム)	0C		7~10日	ELISA法	
	798351		小麦抗原含有検査(モリナガ)	0C		7~10日	ELISA法	
	798951		そば抗原含有検査(二種キット)	0C		7~10日	ELISA法	
	797451		そば抗原含有検査(日本ハム)	0C		7~10日	ELISA法	
	798451		そば抗原含有検査(モリナガ)	0C		7~10日	ELISA法	
	799051		落花生抗原含有検査(二種キット)	0C		7~10日	ELISA法	
	797551		落花生抗原含有検査(日本ハム)	0C		7~10日	ELISA法	
	798551		落花生抗原含有検査(モリナガ)	0C		7~10日	ELISA法	
	799151		甲殻類抗原含有検査(二種キット)	0C		7~10日	ELISA法	
	797851		甲殻類抗原含有検査(島津)	0C		7~10日	ELISA法	
798051		甲殻類抗原含有検査(マルハニチロ)	0C	7~10日	ELISA法			

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
表示義務品目 (確認検査)	809691	8084	卵抗原検査(確認検査)	0C	1包装以上 (50g以上)	9~13日	ウェスタンブロット法	通知法に準拠
	808991	8070	牛乳抗原検査(確認検査)	0C		9~13日	ウェスタンブロット法	
	809191	8072	小麦遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	参照プライマー (動物・植物)を 指定してください。
	808791	8069	そば遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	809591	8083	落花生遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	803491	8061	えび遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	803591	8062	かに遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	809991	8131	くるみ遺伝子含有検査(通知法)	0C		9~13日	PCR法	

表示推奨品目	797600	7976	大豆抗原含有検査(日本ハム)	0C	1包装以上 (50g以上)	5~8日	ELISA法	通知法に準拠
	809292	8081	大豆遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	参照プライマー (動物・植物)を 指定してください。
	809491	8082	豚遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	809091	8071	鶏遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	809791	8085	牛遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	809891		くるみ遺伝子含有検査	0C		9~13日	リアルタイムPCR法	
	803792	8063	さけ遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	803892	8064	さば遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	803992	8065	いか遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	804092	8066	やまいも遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	804192		キウイ遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	805292		あわび遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	805992	8067	りんご遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	806092	8068	バナナ遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	386091	8135	ごま遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	391891	8136	もも遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	813791	8137	アーモンド遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	
	813891	8138	カシューナッツ遺伝子含有検査	0C		9~13日	PCR法	

4.成分分析検査

※所要日数は日曜・祝日を除く営業日換算で示しています。

成分分析検査の依頼時の注意事項

- 栄養成分分析をされる際は、原材料を必ずご連絡ください。
- 検査部位をご指定ください。
(固体部分、液体部分、全体混合、魚等の皮や骨を含めるか、付属品(タレ等)を含めるか、茶等は煮出す必要があるかなど。)
ご指定内容により、別途料金が必要になる場合があります。
- 冷凍検体や、水気の多い食品(例:豆腐、生肉等)はドリップが出ることがありますので、サンプリング部位を必ずご指定ください。
ご指定がない場合は、全体混合にて検査致します。
- 弊社で検査受託の際、通常の検査ではアルコールや有機酸などエネルギー考慮しておりません。
考慮を希望される場合は、別途検査が必要となりますので、依頼時にご連絡をお願いします。ご指定がない場合は考慮致しません。
- 検査方法にご指定がある場合は依頼時にご連絡をお願いします。
(「日本食品標準成分表」対応希望や、ヒ素を原子吸光光度法にて実施 等)
検査方法の指定がない場合、検査方法を弊社にて選択させて頂くこともありますので、ご了承ください。
- 食品添加物の検査をご依頼される際には、添加の有無を必ずご連絡ください。

項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考	
食品成分分析検査	844694	8446	OC	200g以上	10~14日	栄養成分分析セット (ナトリウム含む)		
						エネルギー	計算	
						水分	常圧加熱乾燥法	検体により減圧加熱乾燥法で検査を実施
						タンパク質	ケルダール法	検体により燃焼法で検査を実施
						脂質	酸分解法	検体によりソックスレー抽出法、またはクロロホルム・メタノール混液抽出法で検査を実施
						炭水化物	計算	
						灰分	直接灰化法	
						ナトリウム	原子吸光光度法	
						食塩相当量 (Na換算)	ナトリウム換算	
	478794		OC	300g以上	2~3W	栄養成分+食物繊維 (ナトリウム含む)		
						エネルギー	計算	
						水分	常圧加熱乾燥法	検体により減圧加熱乾燥法で検査を実施
						タンパク質	ケルダール法	検体により燃焼法で検査を実施
						脂質	酸分解法	検体によりソックスレー抽出法、またはクロロホルム・メタノール混液抽出法で検査を実施
						炭水化物	計算	
						糖質	計算	
食物繊維						酵素-重量法		
灰分						直接灰化法		
ナトリウム						原子吸光光度法		
食塩相当量(Na換算)						ナトリウム換算		

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数	分析方法	備考
食品成分分析検査	479394		栄養成分（ナトリウム含む） +食物繊維（酵素-HPLC）	0C	400g以上	4～5W		
			エネルギー				計算	
			水分				常圧加熱乾燥法	検体により減圧加熱乾燥法で検査を実施
			タンパク質				ケルダール法	検体により燃焼法で検査を実施
			脂質				酸分解法	検体によりソックスレー抽出法、またはクロロホルム・メタノール混液抽出法で検査を実施
			炭水化物				計算	
			糖質				計算	
			食物繊維（酵素-HPLC）				酵素-液体クロマトグラフ法	水溶性の食物繊維を添加した際の検査 添加した食物繊維の種類の確認が必要
			灰分				直接灰化法	
			ナトリウム				原子吸光度法	
			食塩相当量（Na換算）				ナトリウム換算	
	882794		食物繊維	0C	200g以上	2～3W	酵素-重量法	
	462794		食物繊維（酵素-HPLC）	0C	300g以上	4～5W	酵素-液体クロマトグラフ法	水溶性の食物繊維を添加した際の検査 添加した食物繊維の種類の確認が必要
	846994		食塩相当量（Na換算）	0C	100g以上	10～14日	ナトリウム換算	ナトリウム値を併記
883892		塩分（Cl換算）	0C	200g以上	2～3W	モール法		
847294		比重	0C	300g以上	10～14日	重量法		
847193		pH値	0C	200g以上	10～14日	ガラス電極法		
847392		酸度	0C	200g以上	2～3W	滴定法		
883193		水分活性（AW）	0C	200g以上	10～14日	電気抵抗式機器による方法		
847500		糖度Brix	0C	200g以上	10～14日	糖度計	検査対象：液体	
884394		エタノール	0C	100g以上	2～3W	ガスクロマトグラフ法	検出限界：0.5mg/100g	
484391		アルコール分	0C	100g以上	2～3W	重クロム酸カリウム酸化法	検出限界：0.1g/100g	

金属・ミネラル類検査	846194		ナトリウム	0C	100g以上	10～14日	原子吸光度法	食塩相当量値を併記
	846294		カリウム	0C	200g以上	10～14日	原子吸光度法	
	846394		カルシウム	0C	200g以上	10～14日	誘導結合プラズマ発光分析法	
	846494		マグネシウム	0C	200g以上	10～14日	誘導結合プラズマ発光分析法	
	846594		リン	0C	200g以上	10～14日	モリブデンブルー吸光度法	
	846694		鉄	0C	200g以上	10～14日	誘導結合プラズマ発光分析法	
	846794		亜鉛	0C	200g以上	10～14日	誘導結合プラズマ発光分析法	
	846894		銅	0C	200g以上	10～14日	誘導結合プラズマ発光分析法	
	848994		マンガン	0C	200g以上	10～14日	誘導結合プラズマ発光分析法	
	478092		セレン	0C	100g以上	3～4W	原子吸光度法	
	849094		ヨウ素	0C	200g以上	2～2.5W	ガスクロマトグラフ法	検出限界：0.5mg/100g 場合により変動の可能性あり
	482491		モリブデン	0C	200g以上	2～2.5W	誘導結合プラズマ発光分析法	検出限界：0.1mg/100g
	482591		モリブデン（高感度法）	0C	200g以上	2～2.5W	誘導結合プラズマ発光分析法	検出限界：1μg/100g 流動食、日本食品標準成分表対応

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数	分析方法	備考
有害金属類検査	849192		重金属 (Pbとして)	0C	200g以上	2~3W	硫化ナトリウム比色法	
	848291		鉛	0C	200g以上	2~3W	原子吸光度法	
	848392		スズ	0C	200g以上	2~3W	原子吸光度法	
	848492		総水銀	0C	200g以上	2~3W	原子吸光度法	
	848892		ヒ素	0C	200g以上	2~3W	原子吸光度法	
	849394		総クロム	0C	200g以上	2~3W	原子吸光度法	

ビタミン類検査	873092		ビタミンA*	0C	200g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	日本食品標準成分表に対応した検査 (β-カロテン当量は表記されない) *の項目名称は報告書には記載されない。
			レチノール					
			α-カロテン					
			β-カロテン					
			β-クリプトキサンチン					
			β-カロテン当量					
			レチノール活性当量					
		計算						
		計算						
	872292		レチノール	0C	200g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	
	872392		カロテン	0C	200g以上	3~4W	計算	栄養表示基準に対応した検査 (β-カロテン当量は表記されない)
			α-カロテン				高速液体クロマトグラフ法	
			β-カロテン					
	872592		ビタミンB1 (チアミン)	0C	200g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	ビタミンB1としてシアベンソイルチアミンを添加した場合は、別途料金で検査が必要
	872692		ビタミンB2 (リボフラビン)	0C	200g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	
	872792		ビタミンB6 (ピリドキシン)	0C	200g以上	3~4W	微生物定量法	
	872892		ビタミンB12	0C	200g以上	3~4W	微生物定量法	
	872992		総ビタミンC	0C	200g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	
	878192		ビタミンD	0C	200g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	ビタミンD2とD3の合算値
	878292		ビタミンD2	0C	200g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	
	878392		ビタミンD3	0C	200g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	
	879192		ビタミンE (α-トコフェロール)	0C	200g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	
	878592		ビタミンK	0C	200g以上	3~4W		
	878692		パントテン酸	0C	200g以上	3~4W	微生物定量法	
	878792		ビオチン	0C	200g以上	3~4W	微生物定量法	
	878893		葉酸	0C	200g以上	3~4W	微生物定量法	
477392		ナイアシン当量	0C	200g以上	3~4W	計算	トリプトファン考慮あり	
		ナイアシン(ニコチン酸相当量)						
		トリプトファン						
878992		ナイアシン(ニコチン酸)	0C	200g以上	3~4W	微生物定量法	トリプトファン考慮なし	

糖類検査			糖定量 (基本料)					糖定量 (基本料) が1検体につき1回のみ必要
	880194		ブドウ糖	0C	200g以上	2~3W	高速液体クロマトグラフ法	
	880294		果糖	0C	200g以上	2~3W	高速液体クロマトグラフ法	
	880694		ガラクトース	0C	200g以上	2~3W	高速液体クロマトグラフ法	
	880394		麦芽糖	0C	200g以上	2~3W	高速液体クロマトグラフ法	糖定量 (基本料) が1検体につき1回のみ必要
	880494		ショ糖	0C	200g以上	2~3W	高速液体クロマトグラフ法	
	880594		乳糖	0C	200g以上	2~3W	高速液体クロマトグラフ法	

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数	分析方法	備考
糖類検査	483191		糖類6項目セット	0C	200g以上	2~3W	高速液体クロマトグラフ法	単糖類（ブドウ糖・果糖・ガラクトース）および二糖類（麦芽糖・ショ糖・乳糖）の6項目セット 個々の分析結果を報告

アミノ酸類検査	885192		遊離アミノ酸組成 (18種類一斉分析)	0C	200g以上	3~4W	アミノ酸自動分析法	対象項目： 遊離アルギニン 遊離リジン 遊離ヒスチジン 遊離フェニルアラニン 遊離チロシン 遊離ロイシン 遊離イソロイシン 遊離メチオニン 遊離バリン 遊離アラニン 遊離グリシン 遊離プロリン 遊離グルタミン酸 遊離セリン 遊離スレオニン 遊離アスパラギン酸 遊離トリプトファン 遊離シスチン
---------	--------	--	------------------------	----	--------	------	-----------	--

食品添加物検査	461592		安息香酸	0C	100g以上	2~2.5W	食品衛生検査指針	
	887192		ソルビン酸	0C	200g以上	2~2.5W	食品衛生検査指針	
	461792		安息香酸・ソルビン酸同時分析	0C	200g以上	2~2.5W	食品衛生検査指針	
	461892		BHA（ブチルヒドロキシ アニソール）	0C	100g以上	2~2.5W	衛生試験法・注解	
	461992		BHT（ジブチルヒドロ キシトルエン）	0C	100g以上	2~2.5W	衛生試験法・注解	
	462392		BHA・BHT同時分析	0C	200g以上	2~2.5W	衛生試験法・注解	
	887492		二酸化硫黄	0C	200g以上	2~2.5W	改良ランキン滴定法	
	887693		亜硝酸根	0C	200g以上	10~14日	食品衛生検査指針	
	462192		サッカリン	0C	200g以上	2~2.5W	高速液体 クロマトグラフ法	
	887791		プロピレングリコール	0C	200g以上	2~3W	ガスクロマトグラフ法	
462291		TBHQ（t-ブチルヒドロキ ノン）	0C	100g以上	2~3W	衛生試験法・注解		

食品有用成分検査	873591		アリルイソチオシアネート	0C	300g以上	2~3W	高速液体 クロマトグラフ法	
	873292		カフェイン	0C	200g以上	2~3W	高速液体 クロマトグラフ法	
	478392		大豆イソフラボン	0C	200g以上	4~5W	高速液体 クロマトグラフ法	イソフラボン12項目の合計値を 報告
	482991		大豆イソフラボンアグリコン (アグリコン当量)	0C	200g以上	2~3W	高速液体 クロマトグラフ法	厚生労働省通知法 食安発第0823001号「大豆イソ フラボンを含む特定保健用食品 等の取扱いに関する指針につい て」の別紙「食品中の大豆イソ フラボンアグリコン（アグリコ ン当量）の試験方法」による
	460191		DHA・EPA同時分析	0C	200g以上	3~4W	ガスクロマトグラフ法	
	460291		ドコサヘキサエン酸（DHA）	0C	200g以上	3~4W	ガスクロマトグラフ法	
460391		エイコサペンタエン酸 (EPA)	0C	200g以上	3~4W	ガスクロマトグラフ法		

油脂類検査	847693		酸価（AV）	0C	300g以上	2W	食品衛生検査指針	油以外の検体は抽出料が別途必要 油脂含量の少ない検体（約1% 以下）は受託不可
	847793		過酸化価物（POV）	0C	300g以上	2W	食品衛生検査指針	油以外の検体は抽出料が別途必要 油脂含量の少ない検体（約1% 以下）は受託不可
	847993		抽出料	0C	-			酸価・過酸化価物に必要

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数	分析方法	備考
油脂類検査	480591		n-3不飽和脂肪酸	0C	200g以上	2.5~3W	ガスクロマトグラフ法	
	480691		n-6不飽和脂肪酸	0C	200g以上	2.5~3W	ガスクロマトグラフ法	
	480791		n-3,n-6不飽和脂肪酸同時分析	0C	200g以上	2.5~3W	ガスクロマトグラフ法	

検査有害物質	877692		ヒスタミン（定量検査）	0C	200g以上	2~3W	高速液体クロマトグラフ法	
	877192		PCB	0C	200g以上	2~3W	ガスクロマトグラフ法	

その他食品成分検査	472692		5'-グアニル酸・5'-イノシン酸セット	0C	300g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	
			遊離5'-グアニル酸					
			遊離5'-イノシン酸					
			核酸定量（基本料）	0C				
	472192		遊離5'-グアニル酸	0C	300g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	核酸定量(基本料)が1検体につき1回のみ必要
	472292		遊離5'-イノシン酸	0C	300g以上	3~4W	高速液体クロマトグラフ法	

5. クリーム品検査・異物鑑別検査

※所要日数は日曜・祝日を除く営業日換算で示しています。

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考	
クリーム品検査	453100		食品クリーム品検査セット (参考情報あり)	1C	100g (検体量 が少ない 場合は要 相談)	11~16日		鏡検検査・pHの結果速報を連絡、写真・参考情報付きの報告書	
			一般生菌数				混釈培養法		
			酵母数				塗抹培養法		
			乳酸菌数				混釈培養法		
			微生物鏡検検査				グラム染色	グラム染色法(細菌など)もしくはラクトフェノールコットンブルー染色法(糸状菌など)で実施	
			pH値				ガラス電極法		
			参考情報				-		
	453200			食品クリーム品検査セット (参考情報なし)	1C	100g (検体量 が少ない 場合は要 相談)	11~16日		検査結果のみ報告、写真・参考情報なし
				一般生菌数				混釈培養法	
				酵母数				塗抹培養法	
				乳酸菌数				混釈培養法	
				微生物鏡検検査				グラム染色	グラム染色法(細菌など)もしくはラクトフェノールコットンブルー染色法(糸状菌など)で実施
				pH値				ガラス電極法	
	450500			カビ判別検査	0C	-	2~21日	-	鏡検検査(カビの有無の確認)、場合により培養(検体培養、または分離培養)

異物鑑別検査	451000		異物鑑別(カビ・細菌)	0C	-	5~30日	-	顕微鏡検査・赤外分光分析(IR)・蛍光X線分析など、検査内容は異物により弊社で選択
	453393		異物鑑別(虫・生物)	0C	-	5~7日	-	
	453493		異物鑑別(植物)	0C	-	5~7日	-	
	453593		異物鑑別(毛髪)	0C	-	5~7日	-	
	453693		異物鑑別(糞)	0C	-	5~7日	-	
	453893		異物鑑別(骨・石・ガラス)	0C	-	5~7日	-	
	453993		異物鑑別(樹脂)	0C	-	5~7日	-	
	454093		異物鑑別(金属)	0C	-	5~7日	-	
	454193		異物鑑別(その他)	0C	-	5~7日	-	
	454293		異物鑑別(比較品検査)1	0C	-	5~7日	-	
	454393		異物鑑別(カタラーゼ追加)	0C	-	5~7日	-	検査対象: 昆虫、獣毛、毛髪等 腐敗したもの、毛根のない獣毛・毛髪は検査実施不可
	451393		異物鑑別(カタラーゼのみ)	0C	-	5~7日	-	異物同定を行わず、カタラーゼ試験のみを実施 検査対象: 昆虫、獣毛、毛髪等 腐敗したもの、毛根のない獣毛・毛髪は検査実施不可
	454493		異物鑑別(報告書再発行)	-	-	5~7日	-	

6.遺伝子検査

※所要日数は日曜・祝日を除く営業日換算で示しています。

	項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考
GMO 定性検査	799692		ダイズ穀粒定性試験 (P35S, RRS2)	0C	1.0kg以上	14～21日	リアルタイムPCR法	検体は、穀粒(未加工の粒)のみ 1.0kg以上
	799792		トウモロコシ穀粒定性試験 (P35S, TNOS)	0C	1.0kg以上	14～21日	リアルタイムPCR法	
			GMO定性検査 ジャガイモ	0C	2.5kg以上	6～9日	リアルタイムPCR法	検定点0.05%で検定 検体量は、未加工品：2.5kg以上 加工品：200g以上
			GMO定性検査 綿	0C	2.5kg以上	6～9日	リアルタイムPCR法	
			GMO定性検査 ナタネ	0C	2.5kg以上	6～9日	リアルタイムPCR法	
			GMO定性検査 ビート	0C	2.5kg以上	6～9日	リアルタイムPCR法	
			GMO定性検査 トマト	0C	2.5kg以上	6～9日	リアルタイムPCR法	
			GMO定性検査 米	0C	2.5kg以上	6～9日	リアルタイムPCR法	
		GMO定性検査 アルファルファ	0C	2.5kg以上	6～9日	リアルタイムPCR法		
GMO 定量検査	788192		GMO定量検査 ダイズ	0C	2.5kg以上	6～9日	リアルタイムPCR法	含有率を数値で報告 検出限界：0.01% 定量限界：0.1% 検体量は、未加工品：2.5kg以上 加工品：200g以上
	788492		GMO定量検査 コーン	0C	2.5kg以上	6～9日	リアルタイムPCR法	
GMO 品種特定検査	795092		GMO品種特定検査 ダイズ	0C	2.5kg以上	11～14日	PCR法	検体量は、未加工品：2.5kg以上 加工品：200g以上
	795292		GMO品種特定検査 コーン	0C	2.5kg以上	11～14日	PCR法	
GMO その他 検査	795891		スターリンク含有検査	0C	2.5kg以上	9～12日	リアルタイムPCR法	
	787992		Bt10含有検査	0C	2.5kg以上	9～12日	PCR法	
	787592		亜麻FP967含有検査	0C	2.5kg以上	9～12日	PCR法	
畜産物 DNA 検査	800991		黒豚判別遺伝子検査	0C	100g以上	13～15日	PCR法	検査対象：豚肉、豚肉加工品
米 品種判別 検査	455191		米品種識別 定性検査	0C	200g以上	7～10日	PCR法	
	455391		米品種識別 定量検査 (50粒法)	0C	200g以上	10～14日	PCR法	
	455891		米品種識別 定量検査 (25粒法)	0C	200g以上	10～14日	PCR法	
	456391		コシヒカリBL品種判別検査 (25粒法)	0C	50g以上	10～14日	PCR法	依頼時には産年の連絡が必要
	456491		コシヒカリBL品種判別検査 (50粒法)	0C	50g以上	10～14日	PCR法	依頼時には産年の連絡が必要

7.検便検査

※所要日数は日曜・祝日を除く営業日換算で示しています。

項目コード	FBS項目コード	項目名	容器種別	採取量	所要日数*	分析方法	備考	
腸管病原菌検査	796500	7965	腸管病原菌（PCR）セット	TP	1本	2～7日	PCR法	
			赤痢菌					
			サルモネラ					
			腸管出血性大腸菌					
ノロウイルス検査	979700	9797	ノロウイルス（BLEIA）	KB	1本	2～4日	生物発光酵素免疫測定法（BLEIA [®] 法）	

8.水質セット検査 項目一覧

	検査セット名	飲料水 11項目	飲料水 12項目	飲料水 16項目	飲料水 28項目	飲料水 基準 全項目	浴槽水原水 セット3 血清群無	浴槽水原水 セット4 血清群付	浴槽水原水 セット5 血清群無	浴槽水原水 セット6 血清群付
項目コード	検査項目	8361	8397	8362	8369	8398				
8301	一般細菌	●		●	●	●				
8368	大腸菌	●		●	●	●	●	●	●	●
8330	カドミウム及びその化合物					●				
8331	水銀及びその化合物					●				
8332	セレン及びその化合物					●				
8312	鉛及びその化合物			●	●	●				
8333	ヒ素及びその化合物					●				
8334	六価クロム化合物					●				
8339	亜硝酸態窒素	●		●	●	●				
8335	シアン化物イオン及び塩化シアン		●		●	●				
8310	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	●		●	●	●				
8336	フッ素及びその化合物					●				
8350	ホウ素及びその化合物					●				
8347	有機リン									
8321	四塩化炭素					●				
8351	1,4-ジオキサン					●				
8323	1,1-ジクロロエチレン									
8325	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン					●				
8324	ジクロロメタン					●				
8326	テトラクロロエチレン					●				
8328	トリクロロエチレン					●				
8329	ベンゼン					●				
8355	塩素酸		●		●	●				
8353	クロロ酢酸		●		●	●				
8316	クロロホルム		●		●	●				
8357	ジクロロ酢酸		●		●	●				
8317	ジブromクロロメタン		●		●	●				
8352	臭素酸		●		●	●				
8320	縦トリハロメタン		●		●	●				
8358	トリクロロ酢酸		●		●	●				
8318	ブromジクロロメタン		●		●	●				
8319	ブromホルム		●		●	●				
8359	ホルムアルデヒド		●		●	●				
8313	亜鉛及びその化合物			●	●	●				
8360	アルミニウム及びその化合物					●				
8314	鉄及びその化合物			●	●	●				
8315	銅及びその化合物			●	●	●				
8341	ナトリウム及びその化合物					●				
8342	マンガン及びその化合物					●				
8308	塩化物イオン	●		●	●	●				
8343	カルシウム、マグネシウム等（硬度）					●				
8311	蒸発残留物			●	●	●				
8344	陰イオン界面活性剤					●				
8365	ジェオスミン					●				
8367	2-メチルイソボルネオール					●				
8366	非イオン界面活性剤					●				
8346	フェノール類					●				
8396	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	●		●	●	●	●	●		
8309	有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）								●	●
8307	pH値	●		●	●	●	●	●	●	●
8303	味	●		●	●	●				
8304	臭気	●		●	●	●				
8305	色度	●		●	●	●	●	●	●	●
8306	濁度	●		●	●	●	●	●	●	●
8302	大腸菌群									
8279	レジオネラ属菌（菌数）						●	●	●	●
8299	レジオネラ属菌（血清群）							●		●

9.採取容器一覧

- 主要な採取容器を掲載しております。一覧にない容器についてはご相談ください。

1. 食品環境微生物検査

	容器記号	0C	食品包装されたままの状態。 検査必要量をご準備ください。 ●採取後は要冷蔵
	容量又は大きさ	項目により変動	
	容器貯蔵方法	—	
	有効期限	—	
	適用検査項目	—	
	容器記号	1C (滅菌容器)	固形物に使用。 採取直前に開封してください。 蓋内側及び容器内部には絶対に触れないように注意してください。 ●採取後は要冷蔵
	容量又は大きさ	200mL	
	容器貯蔵方法	室温	
	有効期限	未開封で製造日から3年	
	適用検査項目	食品細菌検査全般	
	容器記号	3C (滅菌容器・ハイボなし)	液状物に使用。 採取直前に開封してください。 蓋内側及び容器内部には絶対に触れないように注意してください。 ●採取後は要冷蔵
	容量又は大きさ	100mL	
	容器貯蔵方法	室温	
	有効期限	未開封で製造日から3年	
	適用検査項目	食品細菌検査全般	

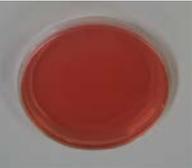
2. 食品環境拭き取り検査

	容器記号	1F (ふきふきチェック)	被検面を10cm×10cmの範囲を一定の圧力(通常300±30g)で、縦・横・斜めに拭き取ってください。 (食品衛生検査指針追補Ⅱに順する) ●採取後は要冷蔵
	容量又は大きさ	—	
	容器貯蔵方法	室温	
	有効期限	容器に記載	
	適用検査項目	拭き取り細菌検査全般	

3. 食品環境スタンプ検査・院内環境スタンプ検査

	容器記号	1S (MLCB)	キャップを外し被検面に軽く10秒押し当てます。 (紫色)
	容量又は大きさ	25cm ²	
	容器貯蔵方法	冷蔵	
	有効期限	発注時にご確認ください。	
	適用検査項目	サルモネラ	
	適用検査項目	一般生菌数	●採取後は室温
	容器記号	2S (ESコリマーク)	キャップを外し被検面に軽く10秒押し当てます。 (乳白色)
	容量又は大きさ	25cm ²	
	容器貯蔵方法	冷蔵	
	有効期限	発注時にご確認ください。	
	適用検査項目	大腸菌群数、大腸菌数	
	容器記号	3S (SCD)	キャップを外し被検面に軽く10秒押し当てます。 (乳白色)
	容量又は大きさ	25cm ²	
	容器貯蔵方法	冷蔵	
	有効期限	発注時にご確認ください。	
	適用検査項目	一般生菌数	
	容器記号	4S (MSEY)	キャップを外し被検面に軽く10秒押し当てます。 (オレンジ色)
	容量又は大きさ	25cm ²	
	容器貯蔵方法	冷蔵	
	有効期限	発注時にご確認ください。	
	適用検査項目	黄色ブドウ球菌	
	容器記号	7S (NAC)	キャップを外し被検面に軽く10秒押し当てます。 (乳白色)
	容量又は大きさ	25cm ²	
	容器貯蔵方法	冷蔵	
	有効期限	発注時にご確認ください。	
	適用検査項目	緑膿菌	
	容器記号	TS (TSCD)	キャップを外し手指を軽く10秒押し付けます。
	容量又は大きさ	—	
	容器貯蔵方法	冷蔵	
	有効期限	発注時にご確認ください。	
	適用検査項目	一般生菌数	
	容器記号	TB (TMSEY)	キャップを外し手指を軽く10秒押し付けます。
	容量又は大きさ	—	
	容器貯蔵方法	冷蔵	
	有効期限	発注時にご確認ください。	
	適用検査項目	黄色ブドウ球菌	
	容器記号	TD (TDESO)	キャップを外し手指を軽く10秒押し付けます。
	容量又は大きさ	—	
	容器貯蔵方法	冷蔵	
	有効期限	発注時にご確認ください。	
	適用検査項目	大腸菌群	

4. 環境落下細菌検査・環境浮遊細菌検査

	容器記号	3B (OPA)	【落下菌】
	容量又は大きさ	9cmシャーレ	培地開放時間：細菌数5分、真菌数20分（衛生規範に準ずる）
	容器貯蔵方法	冷蔵	清浄度の高い場所は30分～1時間以内
	有効期限	発注時にご確認ください。	【浮遊菌】
	適用検査項目	落下MRSA、浮遊MRSA	専用のエアースAMPLERにて採取（紫色）
			●採取後は室温
	容器記号	4B (SCD寒天培地)	【落下菌】
	容量又は大きさ	9cmシャーレ	培地開放時間：細菌数5分、真菌数20分（衛生規範に準ずる）
	容器貯蔵方法	冷蔵	清浄度の高い場所は30分～1時間以内
	有効期限	発注時にご確認ください。	【浮遊菌】
	適用検査項目	落下生菌数、浮遊生菌数	専用のエアースAMPLERにて採取（薄黄色）
			●採取後は室温
	容器記号	5B (PDA培地)	【落下菌】
	容量又は大きさ	9cmシャーレ	培地開放時間：細菌数5分、真菌数20分（衛生規範に準ずる）
	容器貯蔵方法	冷蔵	清浄度の高い場所は30分～1時間以内
	有効期限	発注時にご確認ください。	【浮遊菌】
	適用検査項目	落下真菌、浮遊真菌	専用のエアースAMPLERにて採取（乳白色）
			●採取後は室温
	容器記号	6B (セトリミド寒天培地)	【落下菌】
	容量又は大きさ	9cmシャーレ	培地開放時間：細菌数5分、真菌数20分（衛生規範に準ずる）
	容器貯蔵方法	冷蔵	清浄度の高い場所は30分～1時間以内
	有効期限	発注時にご確認ください。	【浮遊菌】
	適用検査項目	落下緑膿菌、落下緑膿菌	専用のエアースAMPLERにて採取（乳白色）
			●採取後は室温
	容器記号	8B (卵黄加マンニト食塩寒天培地)	【落下菌】
	容量又は大きさ	9cmシャーレ	培地開放時間：細菌数5分、真菌数20分（衛生規範に準ずる）
	容器貯蔵方法	冷蔵	清浄度の高い場所は30分～1時間以内
	有効期限	発注時にご確認ください。	【浮遊菌】
	適用検査項目	落下黄色ブドウ球菌、浮遊黄色ブドウ球菌	専用のエアースAMPLERにて採取（オレンジ色）
			●採取後は室温

5. その他微生物検査

	容器記号	MG (MESA-G)	そのままEOG滅菌してください。
	容量又は大きさ	—	
	容器貯蔵方法	室温	
	有効期限	—	
	適用検査項目	滅菌検定無菌試験	●採取後は室温
	容器記号	MS (MESA-S)	そのままオートクレーブ滅菌してください。
	容量又は大きさ	—	
	容器貯蔵方法	室温	
	有効期限	—	
	適用検査項目	滅菌検定無菌試験	●採取後は室温

6. 水質検査

	容器記号	4C (滅菌容器・ハイボ入)	採取直前に開封してください。 蓋内側及び容器内側には絶対に触れないように注意してください。 (容器内ハイボはこぼさないこと)
	容量	200mL	
	容器貯蔵方法	室温	
	有効期限	未開封で製造日から1年	
	適用検査項目	細菌検査	
	容器記号	5C (滅菌容器・ハイボ入)	採取直前に開封してください。 蓋内側及び容器内側には絶対に触れないように注意してください。 (容器内ハイボはこぼさないこと) 容器目盛の500mLラインより多く採取してください。
	容量	500mL	
	容器貯蔵方法	室温	
	有効期限	未開封で製造日から1年	
	適用検査項目	レジオネラ属菌	
	容器記号	SI	キャップを外し検水で内部を洗浄（共洗い）後、容器一杯まで採取してください。 ※飲料水セットの場合は4C容器と併せて採取。
	容量	1000mL	
	容器貯蔵方法	室温	
	有効期限	—	
	適用検査項目	水質理化学項目	
	容器記号	MP	キャップを外し検水で内部を洗浄（共洗い）後、容器一杯まで採取してください。 ※プール水セット、浴槽水セットの場合は4C容器と併せて採取。
	容量	500mL	
	容器貯蔵方法	室温	
	有効期限	—	
	適用検査項目	プール水、浴槽水理化学項目	
	容器記号	SG	キャップを外し検水で内部を洗浄（共洗い）後、容器一杯まで採取してください。
	容量	100mL	
	容器貯蔵方法	室温	
	有効期限	—	
	適用検査項目	総トリハロメタン等	
	容器記号	SZ	キャップを外し検水で内部を洗浄（共洗い）後、容器一杯まで採取してください。
	容量	1000mL	
	容器貯蔵方法	室温	
	有効期限	—	
	適用検査項目	水質理化学項目	
	水質検査	(飲料水11項目)	
		SI×1本	
		4C×1本	
		SG×1本	
	水質検査	(飲料水12項目)	
		SI×1本	
		SG×3本	

	水質検査	(飲料水16項目)	
		Slx1本	
		4Cx1本	
		SGx1本	
●採取後は要冷蔵			
	水質検査	(飲料水28項目)	
		Slx2本	
		4Cx1本	
		SGx4本	
●採取後は要冷蔵			
	水質検査	(飲料水基準全項目)	
		Slx4本	
		4Cx1本	
		SGx4本	
●採取後は要冷蔵			
	水質検査	(浴槽水原水セット3,4)	
		Slx1本	
		4Cx1本	
		5Cx1本	
●採取後は要冷蔵			
	水質検査	(浴槽水原水セット5,6)	
		Slx1本	
		4Cx1本	
		5Cx1本	
●採取後は要冷蔵			
	水質検査	(浴槽水質セット1,2)	
		4Cx1本	
		MPx1本	
		5Cx1本	
●採取後は要冷蔵			
	水質検査	(浴槽水質セット3,4)	
		4Cx1本	
		MPx1本	
		5Cx1本	
●採取後は要冷蔵			
	水質検査	(プール水セット)	
		4Cx1本	
		MPx1本	
●採取後は要冷蔵			

7. 検便検査

	容器記号	T2	※容器のEXP（使用期限）にご注意ください。
	容 量	—	
	容器貯蔵方法	室温	
	有 効 期 限	容器に記載	
	適用検査項目	保菌検査	●採取後は要冷蔵
	容器記号	KB	※容器のEXP（使用期限）にご注意ください。
	容 量	—	
	容器貯蔵方法	室温	
	有 効 期 限	容器に記載	
	適用検査項目	ノロウイルス（BLEIA法）	●採取後は要冷蔵

10.検体の採取方法

■ プラスチック瓶（ハイポ入除く）またはガラス瓶への採水方法

- ・ 洗浄済みの試料容器を試料水（検水）で2～3回ゆすぎ、満水になるよう採水してください。
 - ・ 河川、湖沼などの表層水を採取する場合には、試料容器に直接採水してください。
 - ・ 任意の深さから試料を採取する場合には、試験の目的、周囲の状況などに応じて採水器を使用してください。
 - ・ 給水栓、井戸などから採取する場合は、管内に滞留している水を放流し、水質が一定になったことを残留塩素や水温で確認した後、採水してください。
- ただし、鉄や亜鉛、鉛などの溶出、揮発性有機化合物の検査の際には、開栓直後に採水する場合があります。

なお、採水時には次の事項を記載します。（依頼書参照）

- ・ 検体情報（採水場所、採水箇所、検水の種類、原水の種類等）
検体名（採水場所及び採水箇所を含む）、検体分類※（飲料水、浴槽水等）、
原水の種類（水道水、井戸水等）
- ・ 採水年月日・時刻
- ・ 気温、水温
- ・ 採水者の所属および氏名

※検体分類は、検体名を表すものではなく、検査基準及び方法を分類するためのものです。

■ 滅菌ハイポ入採水瓶への採水方法

（使用に際しましては、採水方法及び注意事項をよくお読みください。）

採水方法

1. 蛇口からの採水時は、付属しているもの（ろ過器、ゴムホース等）をはずします。
2. あらかじめ蛇口を開き、5分間程放流します。
3. 袋から容器を取り出します。
4. フタの内側や瓶の上部に指などが触れないように注意してフタを開けます。
5. 容器の一番上の目盛りを越えるように、検水を採水してください。
公定法では検査に要する量が決まっており、採水量が不足する場合は検査不可能となる場合がございます。
6. フタの内側に手が触れないようにすみやかにフタを固く閉めます。
（浴槽・プール槽等からの採水は、3～6を参考に採水してください）

注意事項

- ・ 滅菌ハイポ入採水瓶は、水質検査の細菌検査以外には使用しないでください。
- ・ 採水後すみやかに検査します。
直ちに検査できない場合は冷蔵場所（冷蔵）で保管し、出来るだけ早く検査します。
採水から検査までに時間がかかると細菌数が変化し検査に影響が出る場合があります。
- ・ 直射日光を避け、小児の手の届かない場所に保管してください。
- ・ 製品に破損・割れ・ヒビ・歪み・包装の破れ・ピンホール・異物の混入・その他が認められた場合には使用しないでください。
- ・ 滅菌ハイポ入採水瓶はプラスチック製品の特性上、外部からの過度の圧力や、高温による歪みや破損を生じる場合がありますので、過度の圧力・湿度をかけないように使用・保管してください。
- ・ 滅菌ハイポ入採水瓶はプラスチック製品のため、製造工程で原材料から生じた微小なプラスチック片などが混入する場合があります。
- ・ 滅菌ハイポ入採水瓶はプラスチック製品の特性上、静電気などによりホコリ等を吸い寄せる場合があります。
- ・ 蓋を開ける時は、内容物（ハイポ）が飛び散らないようにしてください。
- ・ 包装を開封した後は、すみやかに使用してください。
- ・ 滅菌ハイポ入採水瓶の使用は1回限りです。再使用はしないでください。
- ・ 使用後の器材等はオートクレープ等で滅菌処理してから、各自自治体の廃棄物に関する規定に従って医療廃棄物または産業廃棄物等に区別して処理してください。

※採水量は検査項目、試験方法、成分濃度、基準値などにより変わります。

■ 採水容器について

- ・ 採水瓶の種類及び採水量は、検体分類、検査項目、試験方法、濃度、基準値等を基に設定しております。
- ・ 滅菌ハイポ入採水瓶は、細菌検査用です。他の水質化学検査項目用途には使用できません。
- ・ 浴槽水、プール水の水質化学検査ご採水時は、専用のMP採水瓶をご使用ください。
- ・ 飲料水検査や他の水質検査には使用できません。
- ・ 水質化学検査用の採水瓶は、検体の種類・検査項目に適した洗浄方法による洗浄済み瓶です。
弊社指定の採水瓶をご使用願います。
- ・ 弊社指定採水瓶以外の容器をご使用の場合は、容器の清浄度が不明であるため検査結果への影響が不明となりますので、その旨報告書に記載する場合がございます。
また同理由により、ご依頼いただいた検体に関する異常値や基準値超えに関する結果やお問合せに回答できない場合がございます。

■ 試料の運搬について

- 検体採取後は、すみやかに冷蔵保管にて、液漏れ、破損等の無いように検査室まで発送してください。
- 検査室での検体保存の条件は、微生物による分解、酸化などによる変化を避けるため、冷暗所（5±2℃）に保存します。

■ 遊離残留塩素の試料採取について

飲料水の遊離残留塩素検査方法では、『試料の採取及び保存として、精製水で洗浄したガラス瓶に採取し、直ちに検査する。』との記載になっています。

この検査項目は採水時に直ちに現場での検査が基本となります。

（この検査項目は、建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行規則では、7日以内ごとに1回、定期に行うこととなっています。通常はお客様での日常管理検査項目となります。

また、遊離残留塩素は保存状況により大幅に濃度低下を起し易いため、弊社へご送付いただいた後の検査では測定値が極端に低く出る場合がございます。）

従いまして、弊社へ検体を送付後検査の場合は、参考値扱いとなりますのでご留意下さい。

また、その際は採水瓶に気泡空間が入らぬように採水後、直ちに冷蔵保管にて送付頂きますようお願い申し上げます。（採水瓶はSG（SI可））

■ 検便検査の採取方法

- トイレの便器にトイレットペーパーなどを敷きその上に排便して下さい。

○腸管病原菌の場合

- 採取容器の蓋を外し、棒の部分で2～3回便を突き刺し先端部分の穴が埋まる程度採取して下さい。
- そのまま蓋を元の容器にカチッと音がするまで押し込んで下さい。
- 採取後は速やかに送付下さい。やむを得ず保存する場合は直射日光を避け涼しい場所で保管して下さい。

○ノロウイルス抗原の場合

- 採取容器の蓋を外し、棒の部分で表面をまんべんなくこするか、5～6回便を突き刺し先端の溝の部分が埋まる程度採取して下さい。
- そのまま蓋を元の容器に入れしっかり締め、容器を上下にしっかり強く振って下さい。
- 採取後は速やかに送付下さい。やむを得ず保存する場合は冷蔵で保管して下さい。

11.検査のご依頼方法について

【お申込み方法】

お客様の登録



弊社までご連絡ください。
お客様の情報をお伺いし依頼書を準備し送付致します。
※新規のお客様は事前にお客様登録が必要です。

必要事項の記入



依頼書に必要事項（検体名・検査項目など）
をご記入下さい。

検体の送付



依頼書と検体を同梱してご送付下さい。
検体のご送付は、基本的には冷蔵または冷凍でお願い
します。
検体量は事前にご確認頂き、必要量をご送付下さい。
ご送付頂いた検体は原則として返却致しません。
返却をご希望の際は、依頼書にその旨をご記入下さい。
送料はお客様ご負担でお願い致します。

受 付



弊社に検体が到着した時点でお受付させて頂きます。

検 査



特急対応をご希望の場合は、事前にご連絡下さい。

試験検査報告書の郵送

試験検査報告書は郵便にてご送付致します。

- お願い**
- 英文での検査結果報告書が必要な場合は、事前にお申し付け下さい。
その際、別途手数料が必要となります。
 - 報告書の再発行は、原則1年以内となっております。



食品環境営業課 〒613-0036 京都府久世郡久御山町田井西荒見17-1

TEL : 0774-30-9231
FAX : 0774-30-9233
E-mail : fls.info-als@falco.co.jp

ラボラトリー 〒613-0036 京都府久世郡久御山町田井西荒見17-1